火山調査研究推進本部
第５回　本部会議　議事要旨

１．日時　令和８年５月２９日（金）　１６時００分～１６時１７分

２．場所　文部科学省　省議室

３．議題　総合的かつ基本的な施策及び総合的な調査観測計画について

４．配布資料

資料　５－（１）　火山調査研究推進本部構成員
資料　５－（２）　出席者名簿
資料　５－（３）　火山調査研究の推進について ―火山に関する観測、測量、調査及び研究の推進についての総合的かつ基本的な施策―（案）
資料　５－（４）　火山調査研究の推進について ―火山に関する観測、測量、調査及び研究の推進についての総合的かつ基本的な施策―（案）概要
資料　５－（５）　火山に関する総合的な調査観測計画（案）
資料　５－（６）　火山に関する総合的な調査観測計画（案）概要
資料　５－（７）　火山に関する観測、測量、調査及び研究の推進についての総合的かつ基本的な施策の立案等について（案）
資料　５－（８）　文部科学省資料

参考　５－（１）　地震調査研究推進本部 第４８回本部会議
火山調査研究推進本部 第４回本部会議 合同会議 議事要旨

５．出席者

＜火山調査研究推進本部長＞

松本　洋平	文部科学大臣

＜火山調査研究推進本部員＞

阪田　渉	内閣官房副長官補（内政担当）
若田　英	内閣官房副長官補（事態対処・危機管理担当）付危機管理審議官
（田中　利則	内閣官房副長官補（事態対処・危機管理担当）　代理）
井上　裕之	内閣府事務次官
柴山　佳徳	総務省大臣官房審議官（国際戦略局担当）
（原　邦彰	総務事務次官　代理）
増子　宏（本部長代理）	文部科学事務次官
有馬　伸明	経済産業省イノベーション・環境局基準認証政策課長
（藤木　俊光	経済産業事務次官　代理）
水嶋　智	国土交通事務次官

＜常時出席者＞

河瀬　和重	国土地理院長
野村　竜一	気象庁長官

＜政策委員会 委員長＞

藤井　敏嗣	山梨県富士山科学研究所 所長／ 国立大学法人東京大学 名誉教授

＜火山調査委員会 委員長＞

清水　洋	国立研究開発法人防災科学技術研究所 巨大地変災害研究領域 火山防災研究部門参事／ 国立大学法人九州大学 名誉教授

＜政策委員会 総合基本施策・調査観測計画部会 部会長＞

西村　太志	国立大学法人東北大学大学院理学研究科 教授

＜事務局＞

坂本　修一	文部科学省研究開発局長
梅田　裕介	文部科学省研究開発局地震火山防災研究課長
阿南　圭一	文部科学省研究開発局地震火山防災研究課地震火山室長
井上　和久	文部科学省研究開発局地震火山防災研究課火山調査管理官

６．議事概要

・冒頭、本部長より、これまでの火山調査研究推進本部の検討に触れつつ、政府の火山調査研究の基本方針となる総合基本施策と調査観測計画について、令和６年４月に火山調査研究推進本部が設置されて初めて策定されるものであり、今回の審議は、今後の火山調査研究を一層推進する上で大きな節目となる等の挨拶があった。

（総合的かつ基本的な施策及び総合的な調査観測計画について）

・資料５－（４）及び資料５－（６）に基づき、藤井政策委員会委員長より、「火山調査研究の推進について―火山に関する観測、測量、調査及び研究の推進についての総合的かつ基本的な施策― （案）」（以下、「総合基本施策（案）」）及び「火山に関する総合的な調査観測計画（案）」（以下、「調査観測計画（案）」）について説明があった。

・資料５－（７）に基づき、事務局より、今後、総合基本施策（案）について中央防災会議から意見を聴取し、妥当な内容である旨の回答を得られれば、その回答の日付をもって両案ともに正式な決定とすることについて説明があった。

・阪田本部員、井上本部員、増子本部員、水嶋本部員より、総合基本施策（案）及び調査観測計画（案）の内容を踏まえて、各府省の取組及び今後の方針について発言があった。

・総合基本施策（案）及び調査観測計画（案）並びに両案の取り扱いについて、原案のとおり、本部決定とした。

・清水火山調査委員会委員長、西村総合基本施策・調査観測計画部会部会長から、総合基本施策及び調査観測計画について、今後の火山調査委員会における評価の充実に向けた考えや、火山調査研究の着実な推進による火山防災対策への期待等の発言があった。

・最後に、本部長より、以下の発言があった。

- 今後、総合基本施策及び調査観測計画の方針に基づき、火山調査研究を政府で着実に推進し、その成果を防災・減災につなげることが重要。
- 国民の期待に応えられるよう、関係府省で連携して取組を進めていくことをお願いしたい。